

# → 短答本科生カリキュラム

※本試験の動向等によりカリキュラム、日程、講師等が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

行政法規  
短答対策  
鑑定理論

鑑定理論

行政法規

短答対策

## Web学習

### オリエンテーション【全1回】

不動産鑑定士試験は試験科目が多岐にわたり、複数の科目を並行して学習できる点が重要なポイントとなります。オリエンテーション講義では、学習計画の立て方や時期に応じた学習方法など、合格までの道筋をレクチャーします。学習を始める前の不安はここで一気に解消しましょう。

※「オリエンテーション講義」は総講義回数に含まれておりません。

※受講メディアにかかわらず、Webでの学習になります。

## 基礎期

2025年7月～

IN  
PUT

### 基本講義【全12回】

▶2時間30分/回(途中休憩10分)

OUT  
PUT

### 短答式基礎答練【全2回】

▶3時間/回(答練2時間+解説50分)

2025年1月～順次開講

IN  
PUT

### 基本講義【全22回】

▶2時間30分/回(途中休憩あり)

IN  
PUT

### 短答アプローチ【全1回】

▶2時間30分/回(途中休憩あり)

OUT  
PUT

### 短答式基礎答練【全2回】

▶3時間/回(答練120分+解説50分)

## 直前期

2026年2月～2026年4月

IN  
PUT

### 法改正点講義【全1回】

▶3時間(途中休憩あり)

OUT  
PUT

### 短答式直前答練【全8回】

鑑定理論…4回  
行政法規…4回

▶3時間/回(答練120分+解説50分)

OUT  
PUT

### 短答式全国公開模試【全1回】

2026年短答式本試験

短答式本試験後、すぐに学習スタートできます！

2026年5月の短答式本試験後は2027年合格目標TAC不動産鑑定士講座「論文本科生」の受講をご検討ください。詳細については、2025年12月刊行予定の2027年合格目標TAC不動産鑑定士講座パンフレット、またはホームページをご確認ください。